

提出順	9	発言順	9	令和 2 年 8 月 28 日
				午前・ 午後 / 時 23 分受領

(4 枚中No. /)

2020年 8月28日

安曇野市議会議長 召田 義人 様

安曇野市議会議員 白井 泰彦

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 2 年安曇野市議会 9 月定例会		
発言の方法	<input checked="" type="checkbox"/> 一問一答 <input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁	質問 時間	20分
答弁を求める者	<input checked="" type="checkbox"/> 市 長 <input type="checkbox"/> 副市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 他 ()		
	担当部長 <input type="checkbox"/> 総務部 <input type="checkbox"/> 政策部 <input type="checkbox"/> 財政部 <input type="checkbox"/> 市民生活部 <input checked="" type="checkbox"/> 福祉部 <input checked="" type="checkbox"/> 保健医療部 <input type="checkbox"/> 農林部 <input checked="" type="checkbox"/> 商工観光部 <input type="checkbox"/> 都市建設部 <input type="checkbox"/> 上下水道部 <input checked="" type="checkbox"/> 教育部 <input type="checkbox"/> 他 ()		
質問事項	新型コロナウイルス感染拡大防止のための徹底的なPCR検査の拡充について		

質問の要旨 (具体的に記載してください)

- 1 新型コロナウイルスの無症状感染者が集まる中で、感染が持続的に集積している地域、いわゆる感染震源地から感染拡大が起これり、全国にも感染が広がっていると考えられている。政府としてこの感染震源地を明確にして、その地域の住民と事業所の在勤者の全体に対してPCR検査を実施し、感染拡大を抑止すべきであり、これを国に要求すべきと考えるが、市長の考えを伺う。
- 2 感染の恐怖を抱え、風評被害、心身のストレスに直面しながら働く医療機関をはじめ、介護施設や福祉施設、保育・幼児教育の現場、学校など集団感染のリスクが高い施設の職員や出入り業者に定期的なPCR検査を行い、施設の閉鎖等を招かないことが必要である。場合によって患者や利用者全体を対象にした検査を行うことが必要だと考える。以下について、市長に伺う。
 - (1) この検査の必要性について。
 - (2) この定期的な検査をするために、松本広域圏では、現在どの程度まで検査が行えるのか。
 - (3) この定期的なPCR検査を行うために、目標をもって検査体制の強化に取り組むべきと考えるが。
 - (4) この検査によって明らかとなった陽性者を隔離・保護・治療する体制も同時につくらなければならないと考えるが
 - (5) この検査と陽性者の隔離・保護・治療体制づくりについて、国や県に要望すべきと考えるが。

